

年度末・年度始めにおける感染防止対策等の普及啓発について

1 市民に対する呼びかけ

○SNS等各種広報媒体や街頭啓発により、以下の感染防止行動の徹底やワクチン接種について、呼びかける。

- ・3密（密閉・密集・密接）の回避、マスク着用、手洗い・手指消毒、換気などの基本的な感染防止行動を徹底し、特に不織布マスクを推奨する。
- ・感染に不安を感じる無症状の方は検査を受ける。
- ・混雑している場所や感染リスクが高い場所はできる限り避けて行動する。
- ・市外への移動は基本的な感染防止対策を徹底し、感染リスクの高い行動を控える。
- ・認証店など感染防止を徹底している飲食店等を利用し、感染防止が徹底されていない飲食店等の利用を控える。
- ・飲食の際は、短時間で、深酒をせず、大声を出さず、会話時のマスク着用を徹底。特に大人数や普段会わない方との飲食の際はより一層の徹底。

○区戸籍住民課窓口において、市外転入者に対し、感染防止行動の注意喚起を行う。

○春の住所異動時期における区戸籍住民課窓口の混雑緩和のため、窓口の夜間延長、休日開庁を行うとともに、できる限り来庁によらない手続きを活用することや、インターネットによる混雑状況の広報などを実施する。

- ・夜間延長 3月28日～4月1日、4月4日について、19時まで延長
- ・休日開庁 3月27日（日）、4月3日（日）の8時45分～12時まで開庁

2 事業者に対する呼びかけ

○経済関係団体を通じて、市内の事業者に対し、北海道の要請内容等を周知し感染防止対策の徹底等について働きかける。

○保育所等に対し、卒園式や入園式などの行事をはじめ、職員や保護者のマスク着用、遊具等のこまめな消毒など基本的な感染対策の徹底を働きかける。

○高齢者施設等に対し、レクリエーション時のマスク着用、送迎時の窓開けなどの対応の徹底を働きかける。

3 学校等に対する呼びかけ

○小中学校に対し、卒業式や入学式などの行事をはじめ、学校教育活動等における感染防止対策の徹底や感染リスクが高い活動の慎重な検討について働きかける。

○大学連携ネットワークを通じて、市内の大学・短期大学に対し、卒業式や入学式後の飲食など学外活動等に係る感染防止対策や学生等への注意喚起を働きかける。

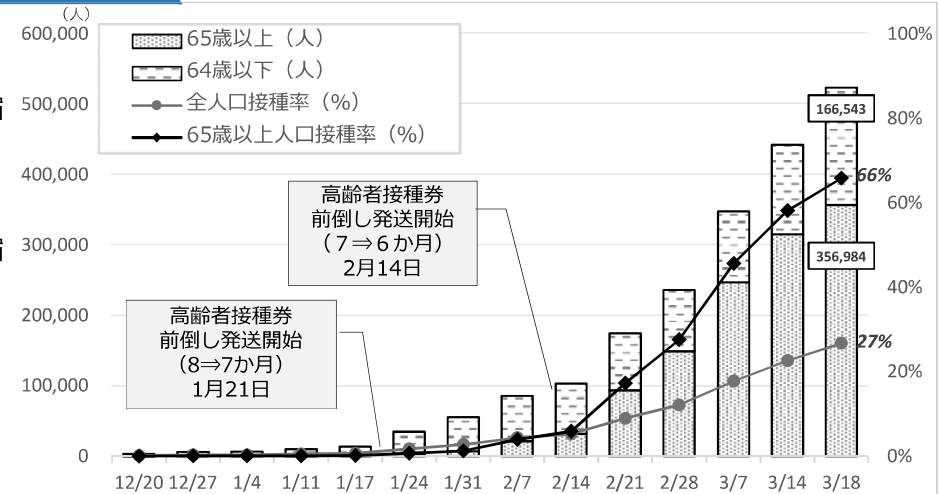
ワクチン追加接種（3回目接種）の更なる促進について①

2022/03/18
保）ワクチン接種担当部

追加接種の進捗状況

- **12～2月上旬は緩やかに上昇**
 - ・1月21日より、接種券の発送時期を初回接種の7カ月後に短縮
→以降、65歳以上の接種件数が緩やかに上昇
- **2月中旬より65歳以上の追加接種が大きく進捗**
 - ・2月14日より、接種券の発送時期を初回接種の6カ月後に短縮
→以降、65歳以上の接種件数が大幅に増加
 - ・3月18日時点の65歳以上の接種率は66%
※全人口の接種率は27%

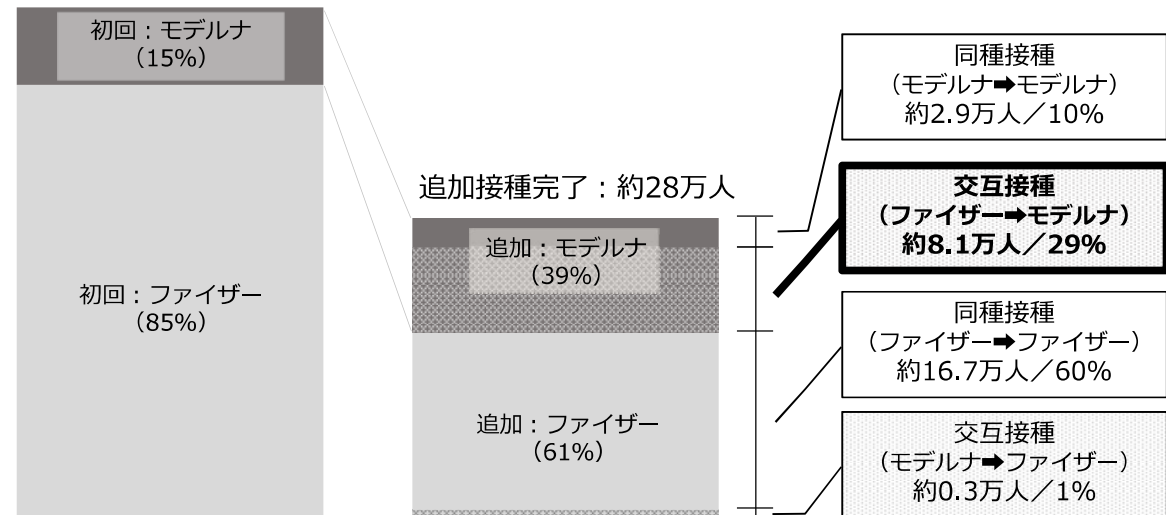
3回目接種率の推移（VRS ベース）



交接種の状況について（65歳以上・3月10日実績）

- 市内185カ所の医療機関にモデルナ社製ワクチンの活用にご協力いただいている
- 初回接種でファイザー社製ワクチンを接種した方の約3割が交接種を選択
- ➔医療機関、市民の皆さまのご理解・ご協力のもと 交接種が一定程度進んでいる状況

接種券送付済み：約49万人



ワクチン追加接種（3回目接種）の更なる促進について②

2022/03/18
保) ワクチン接種担当部

高齢者施設の接種状況

■ 高齢者施設等における接種の進捗状況について調査を実施

- ・ 回答のあった施設内接種実施施設のうち、94%が3月末までに接種を完了する予定
- ・ 「未定」または「4月以降」の回答の主な理由は以下のとおり
 - 2回目接種の時期が遅かった
 - クラスタが発生した
 - かかりつけ医との調整

	総施設数	施設内接種 実施施設数	完了時期				
			R4.1月	R4.2月	R4.3月	R4.4月以降	未定
			施設数	施設数	施設数	施設数	施設数
特別養護老人ホーム	87	60	1	44	15	0	0
介護老人保健施設	48	33	8	21	4	0	0
介護医療院	9	7	1	6	0	0	0
認知症対応型共同生活介護	265	157	16	93	38	4	6
軽費老人ホーム	25	14	0	10	1	0	3
養護老人ホーム	4	2	0	2	0	0	0
生活支援ハウス	4	3	0	1	1	1	0
有料老人ホーム	474	178	9	85	67	15	2
サービス付き高齢者向け住宅	262	70	6	39	22	1	2
合計	1,178	524	41	301	148	21	13
	-	-	8%	58%	28%	4%	2%

ワクチン追加接種（3回目接種）の更なる促進について③

2022/03/18
保) ワクチン接種担当部

追加接種の促進に向けた取り組み

■ 医療機関における接種の促進

1. 追加供給ワクチンの利用

4月中に追加供給されるファイザー社製ワクチン（約13万回分）の積極的な活用を依頼

2. 予約に空きのある医療機関ご案内サービス

- 札幌市公式HP「さっぽろ新型コロナウイルスワクチンNAVI」にて予約枠に空きがある医療機関を掲載中
- インターネットの利用が困難な方向けには、次の方法で情報提供

- ワクチン接種お問い合わせセンターでのご案内（011-351-8646 9:00～18:00）
- 区役所、まちづくりセンターでのご案内

■ 集団接種会場における接種の促進

1. 予約枠の拡大

開設中の全ての会場で3月22日～4月末の予約枠を計1.6万回拡大し、一層早期に接種希望者を受け入れる

- 拡大前：約16万回 ➡ 拡大後：約17.6万回（+1.6万回）

※札幌市が開設中の会場

各区民センター会場（市内10カ所）、札幌サンプラザ会場、札幌市医師会館会場

2. 託児サービス及び夜間接種の実施

札幌サンプラザ会場（北区北24条西5丁目1-1）にて実施

- 託児サービス : 3月28日（月）～
- 夜間接種（受付20時まで） : 4月1日（金）～

■ 接種券発送時期の前倒し（4月以降）

2回目接種から6カ月を経過する日の概ね1～2週間前にお手元に届くよう発送

中和抗体薬（点滴薬）・経口薬の治療実績

令和4年3月18日
保健福祉局保健所

(1) 中和抗体薬（ゼビュディ）の治療実績

	2月28日	3月14日
入院受入医療機関の33病院（40病院のうち38病院登録済み）	678	817(+139)

※ オミクロン株にも効果のあるゼビュディの活用体制の強化を図っている

(2) 抗体カクテル療法（ロナプリーブ）の治療実績

	2月28日	3月14日
入院受入医療機関の37病院（40病院中）を含む38か所の医療機関等	516	516

※オミクロン株に対しては、中和活性が低下することから投与が推奨されていない（厚労省）

(1) + (2) 中和抗体薬（点滴薬）の治療実績 **合計 1,333人(+139)**

(3) 経口薬（ラゲブリオ）の治療実績

	2月28日	3月14日
入院受入医療機関の26病院（40病院のうち39病院登録済み）を含む医療機関等	977	1,186(+209)

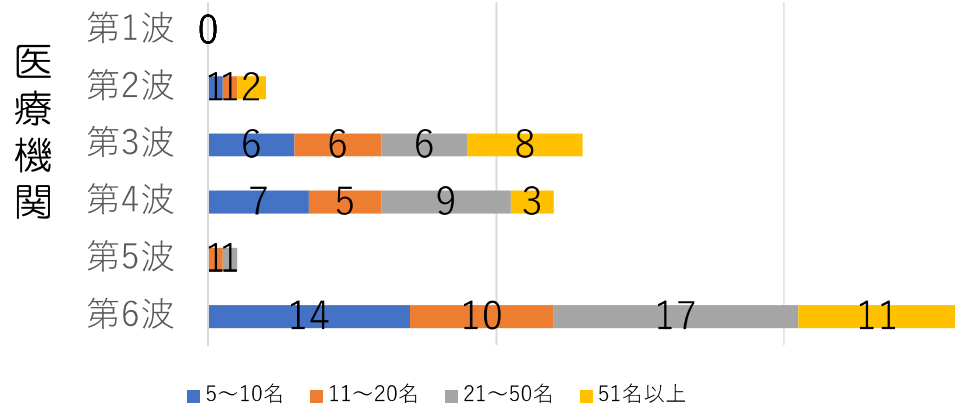
(4) 経口薬（パキロビッド）の治療実績

	2月28日	3月14日
入院受入医療機関の5病院（40病院のうち39病院登録済み）を含む医療機関等	14	22(+8)

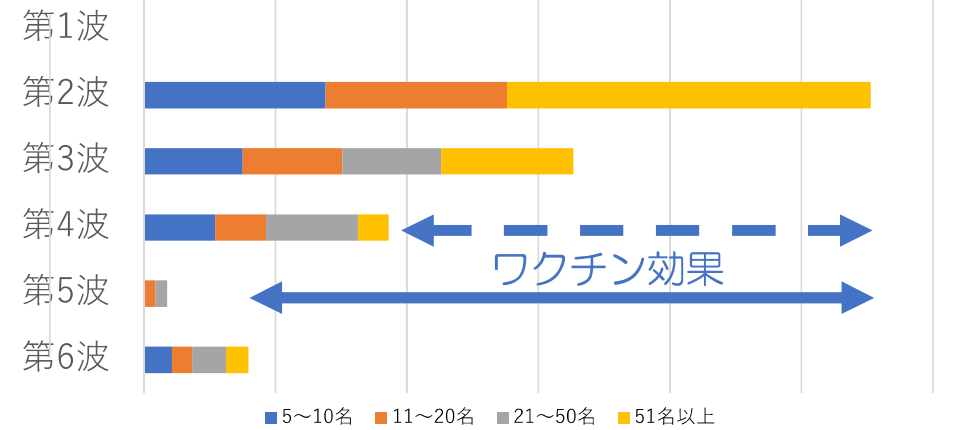
(3) + (4) 経口薬の治療実績 **合計 1,208人(+217)**

札幌市のこれまでの集団感染件数と規模

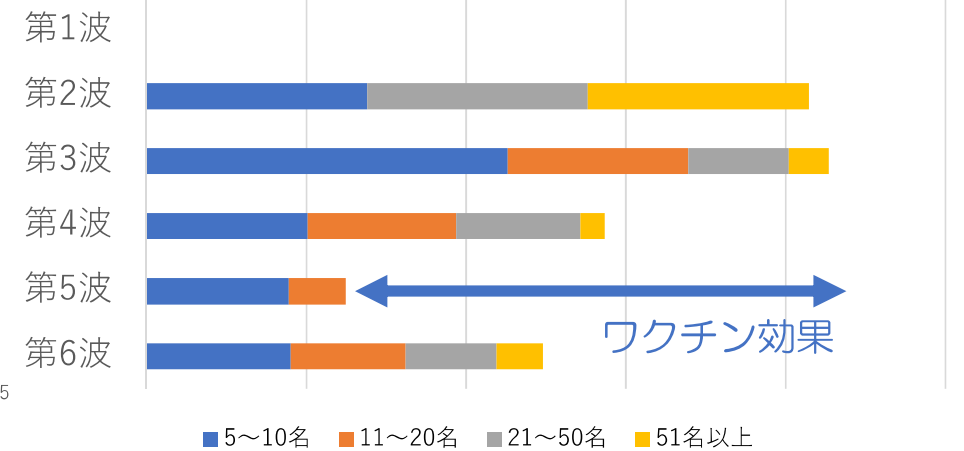
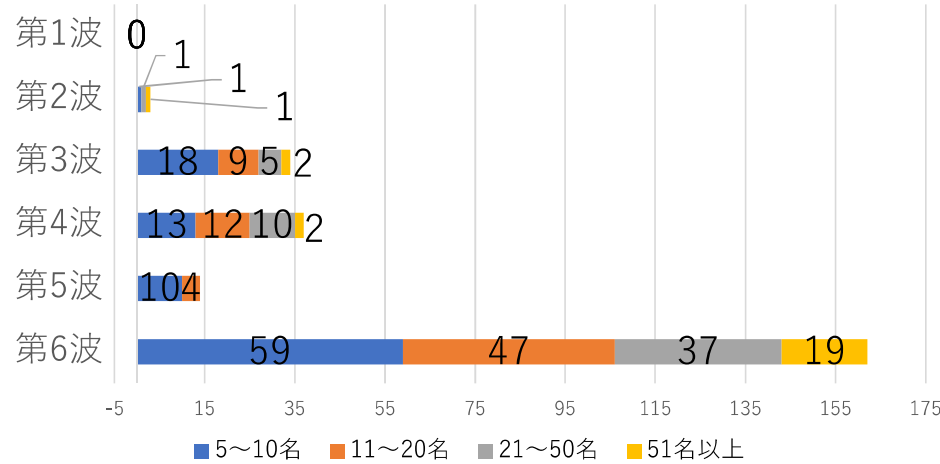
集団感染件数



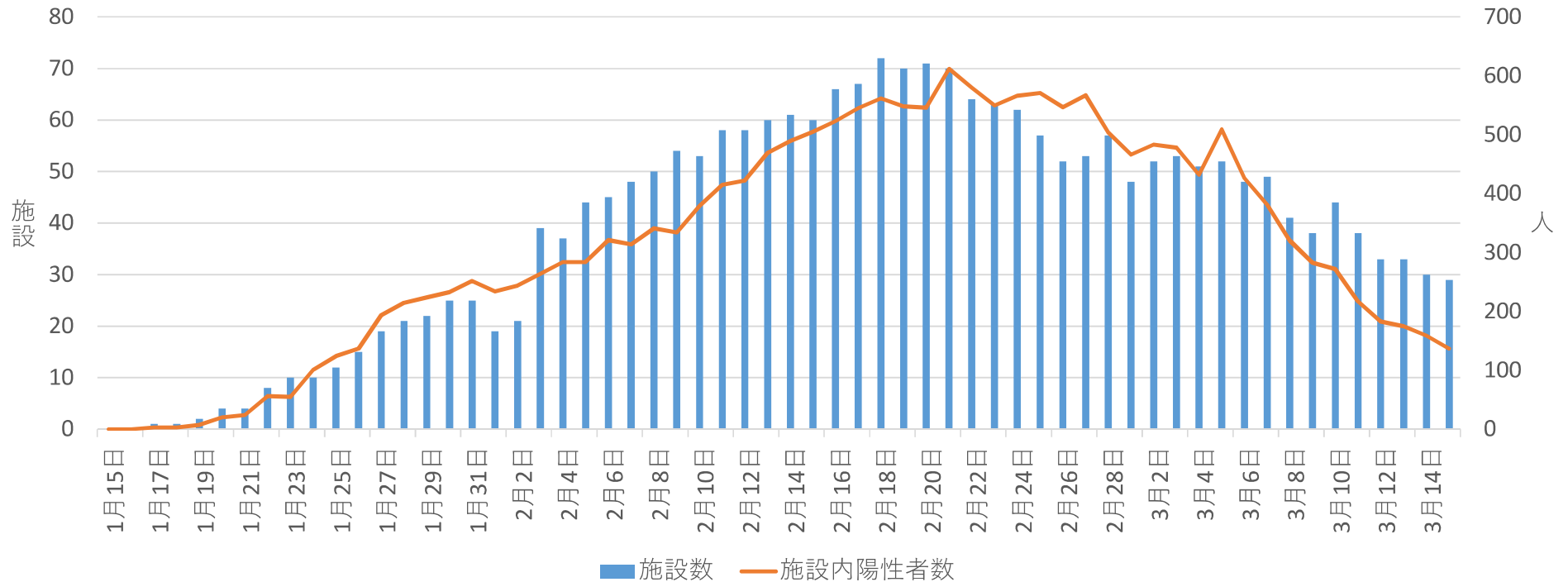
陽性者1000人当たりの集団感染件数



高齢者・障がい者施設



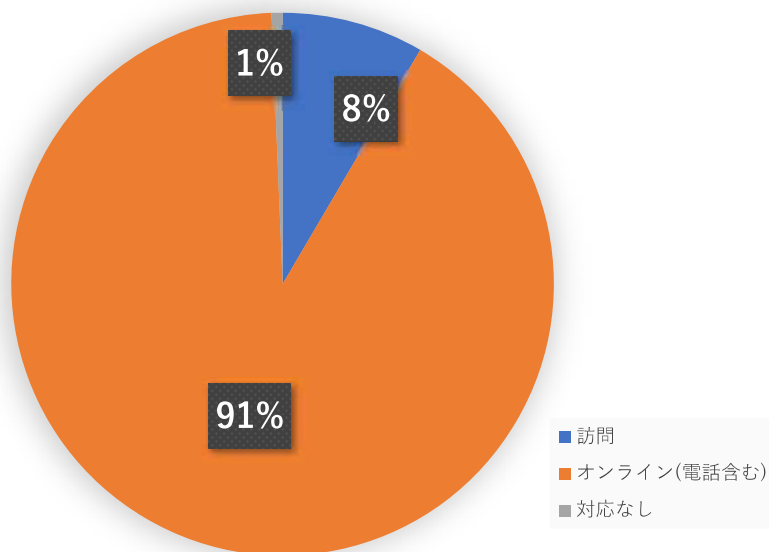
第6波における施設内陽性者の推移



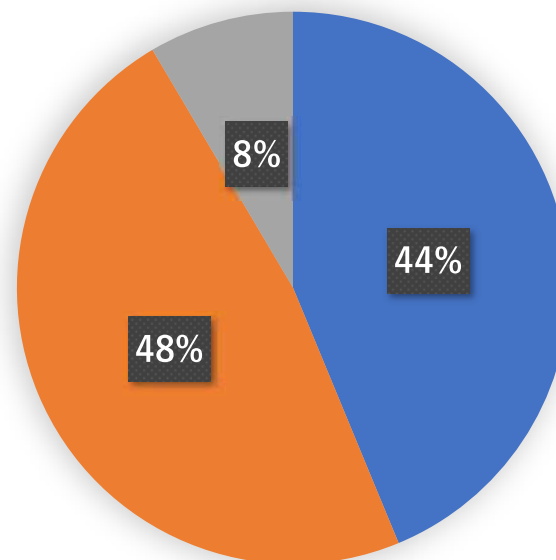
陽性者がピークとなったおよそ2週間後に最大値
2月下旬をピークとして現在減少傾向

第6波における対応案件

R4.1/5-3/12



医療機関対応案件307件
クラスター(訪問) 52件(51%)



施設対応案件553件
クラスター(訪問) 162件(74%)

入居者または職員で陽性者の発生した病院または施設の多くに対応を行った
病院は自院で対応可能なところが多かった
約半数の施設への訪問を行いゾーニングを含む対応支援を行った

高齢者施設での治療薬等使用状況

○感染管理等の支援を行った高齢者施設における
新型コロナウイルス治療薬等の使用状況

R4/1/20~3/8に探知し、かつ3/13までに対応が終了したもの

支援を行った施設		160施設
施設内療養実施	施設数	94施設
ラゲブリオ投与	施設数	42施設※1 (44.6%)
中和抗体薬使用	施設数	5施設※1 (5%)

※1 94施設中回答のあった76施設

施設内の陽性者は、それぞれの主治医または、訪問診療医の診断の元、
必要に応じて新型コロナウイルス治療薬による治療が行われた

認定看護師派遣事業による支援

○「札幌市認定看護師派遣事業」での支援状況

【事業目的】札幌市内の介護サービス事業所等に対して、感染防止について専門的な知識を有する感染管理認定看護師（ICN）の派遣及び相談業務を行うことで、事業所における新型コロナウイルスの感染予防及び感染拡大防止に寄与すること

支援を行った施設(予定含む)	派遣病院	感染管理認定看護師（ICN）
27施設 （特養14・老健3・介護付き10） （3月末までに3施設予定）	24病院 （1病院待機）	27名 （4名待機）

【施設・訪問したICNからのアンケートより】～お互いに良い影響を受けている～

（施設）感染対策での疑問点や改善しなくてはならない点とその根拠も丁寧に説明してもらえた

（施設）その場その場での改善点や改善方法を具体的に教えていただいた

（施設）直接会って質問ができたり、実際に居室等を見ていただき指導していただけたのがわかりやすかった

（ICN）ICNとしての視野が広がった

（ICN）自身の判断や具体的対策案の立案時のアセスメント力向上につながる